

## オリジナルユリの開花球養成

農業センター

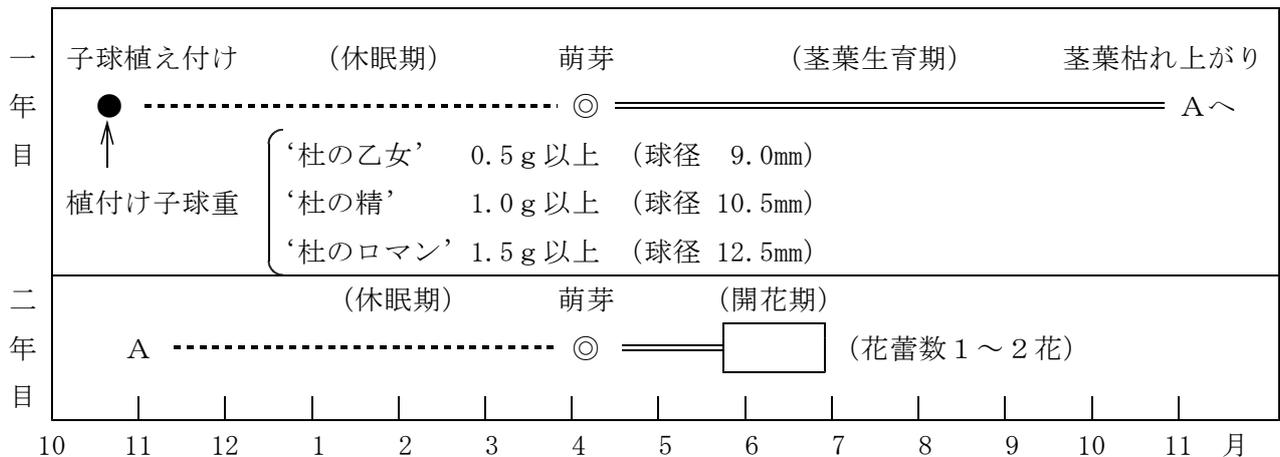
### 1 取り上げた理由

本県育成のオリジナルユリ3品種‘杜の乙女’‘杜の精’‘杜のロマン’の培養子球は平成10年度から生産者に配布されており、開花球までの養成技術の確立が急務である。そこで効率的な養成法を検討した結果、成果が得られたので参考資料とする。

### 2 参考資料

- 1) オリジナルユリの3品種が安定的に開花する最小球重は下根も含めて10gである。
- 2) 10～20gの球根の花蕾数は1～2花、茎長は30～40cmである。
- 3) 秋（10月下旬）植えし、1年間養成した球根の重量が下根も含め10g以上になる子球重は‘杜の乙女’が0.5g以上‘杜の精’が1.0g以上‘杜のロマン’が1.5g以上である。

時期別作業と生育（平地・雨よけ隔離栽培）



注) 栽培期間中は敷きわらを行う。

施肥量はN, P, K各1.5kg/a

### 3 利活用の留意点

なし

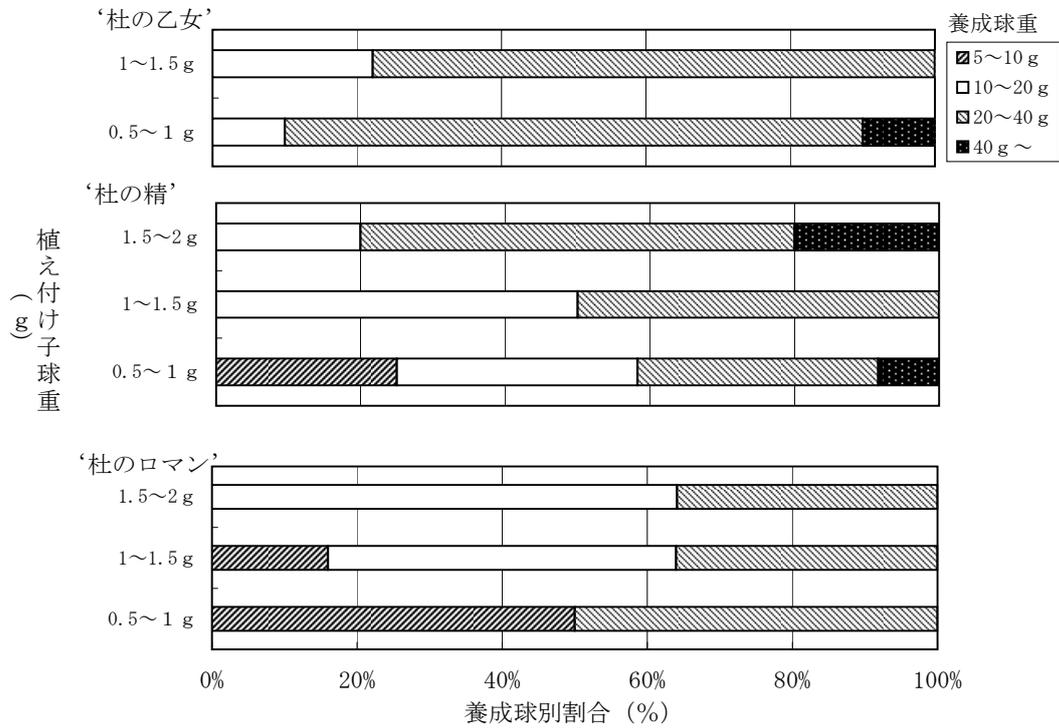
(問い合わせ先：農業センターバイオテクノロジー開発部 電話022-383-8131)



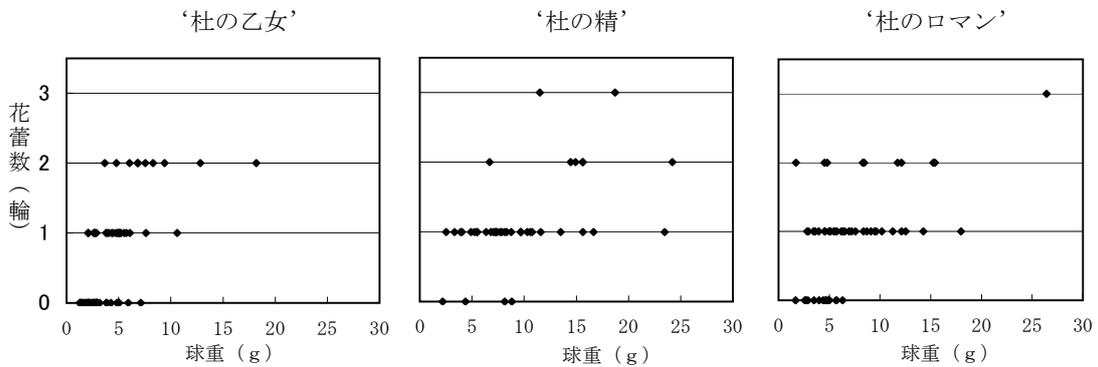
#### 4 背景となった主要な試験研究

1) 研究課題名及び研究期間  
組織培養種苗生産システムの開発 (平成9~10)

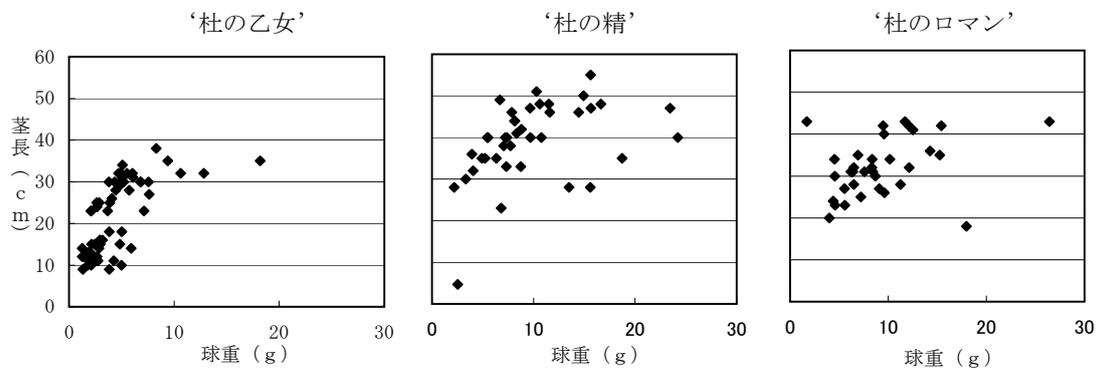
2) 参考データ



第1図 植え付け子球重と養成球重 (秋植え)



第2図 球重と花蕾数



第3図 球重と茎長

3) 発表論文等  
なし